

2020年度 事業者防災訓練 課題対応資料

1. 2020年度訓練で確認された課題

下記カテゴリーに分類し、それぞれに対応する原因分析、対策案を記載します。

①ERC への情報提供

【問題点】

- ・従業員の負傷者情報に関する情報提供しなかった。
- ・FAX を使用した放射線モニタリンググラフの情報提供をしなかった。

【原因】

- ・事象進展中であったため、公衆の安全に直接関わらない従業員の負傷者情報は報告優先度が低いと判断し、その後も口頭での報告をしなかった。
- ・放射線モニタリンググラフを印刷出力してそれを FAX する時間的余裕がなかったため。

【対策】

優先度に基づく報告は重要であるが、優先度が低いとした情報であっても、報告できる時間的余裕ができれば報告する。また、迅速に情報提供できるよう、書画装置等の FAX 以外の情報の伝達方法の導入を検討する。

②社内情報共有

【問題点】

- ・社内の情報集約資料作成等の情報整理が、事象の進展に追いつかなかった。

【原因】

- ・早い事象進展を想定した情報集約資料作成や社内情報共有の要素訓練が不足していた。また、あらかじめ資料作成担当は定めていたが、作成人員が不足していた。

【対策】

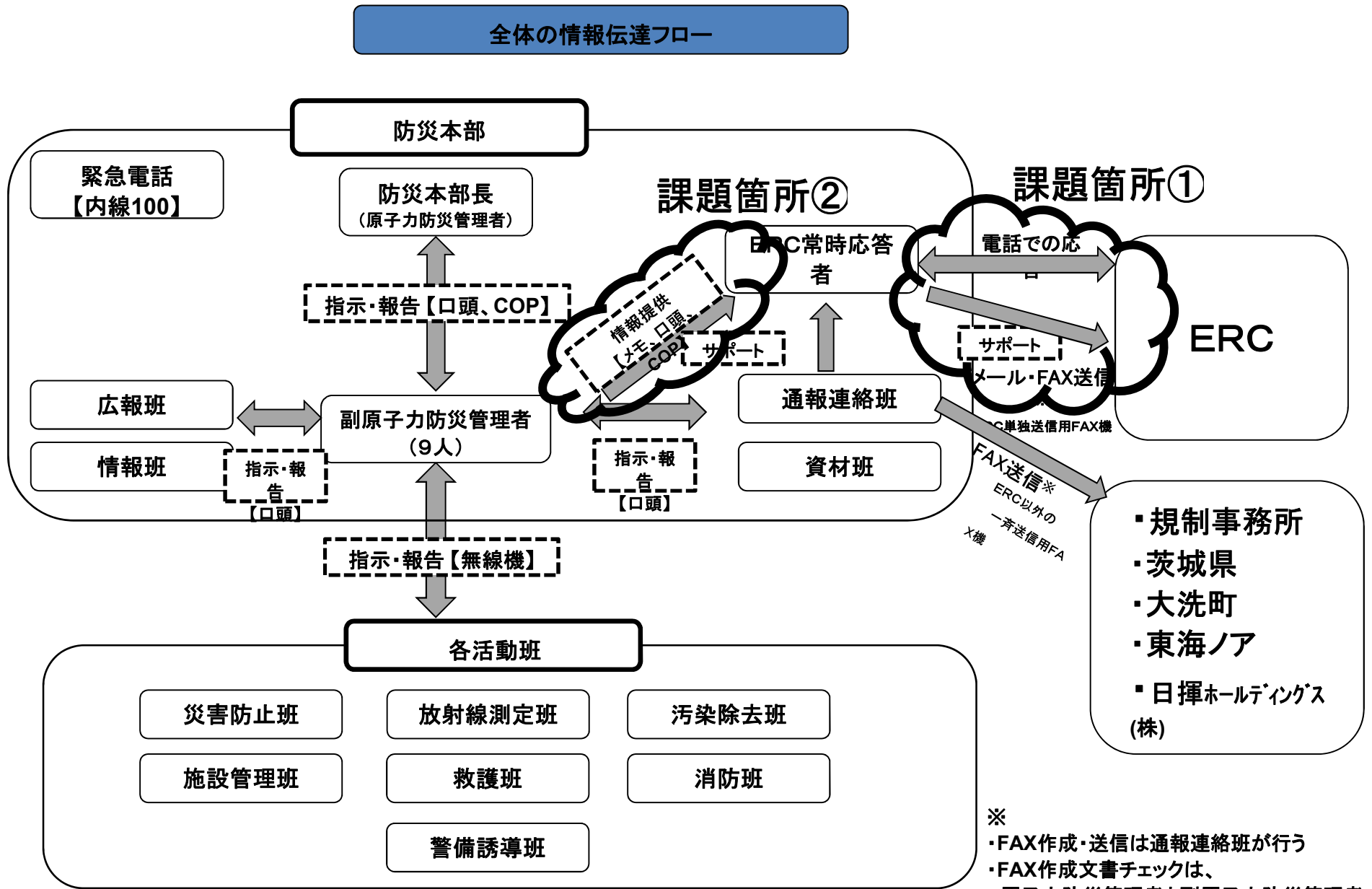
より迅速に情報記載ができるよう情報集約資料のフォーマットおよび記載方法を見直す。また、ネットワークや書画装置を使用し情報共有手段を改善する。情報集約資料作成や社内情報共有の要素訓練を行い、習熟を図る。

2. 添付資料

- ・情報フロー上の問題点と対策を図1に示す。
- ・パンチリスト回答を表1に示す。

以上

図1 情報フロー上の問題点と対策



課題箇所①  
 ERC常時応答者 ⇔ ERC

問題点/原因	対策
<b>【問題点】</b> ・従業員の負傷者情報を提供しなかった。 ・FAXを使用した放射線モニタリンググラフを提供しなかった。 <b>【原因】</b> ・事象進展中であったため、公衆の安全に直接関わらない従業員の負傷者情報は報告優先度が低いと判断し、その後も口頭での報告をしなかった。 ・放射線モニタリンググラフを印刷出力してそれをFAXする時間的余裕がなかったため。	<b>【対策】</b> 優先度に基づく報告は重要であるが、優先度が低いとした情報であっても、報告できる時間的余裕ができれば報告する。また、迅速に情報提供できるよう、書画装置等のFAX以外の情報の伝達方法の導入を検討する。

課題箇所②  
 ERC常時応答者 ⇔ 副防災管理者

問題点/原因	対策
<b>【問題点】</b> ・社内の情報集約資料作成等の情報整理が、事象の進展に追いつかなかった。 <b>【原因】</b> ・早い事象進展を想定した情報集約資料作成や社内情報共有の要素訓練が不足していた。また、あらかじめ資料作成担当は定めていたが、作成人員が不足していた。	<b>【対策】</b> より迅速に情報記載ができるよう情報集約資料のフォーマットおよび記載方法を見直す。また、ネットワークや書画装置を使用し情報共有手段を改善する。情報集約資料作成や社内情報共有の要素訓練を行い、習熟を図る。